



銚田市 公共交通に関する市民アンケート ご協力をお願い

平素より、市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

銚田市では、将来にかけて人口減少や高齢化が想定されることから、市民の多様な活動を支える移動手段の確保が課題となっております。

銚田市における最適な移動手段の確保、利便性・効率性の高い銚田市の実情に即した公共交通網の再構築を図るため、「銚田市地域公共交通網形成計画」の策定に向けて取り組んでおります。

この度、市民の皆様の日常生活における移動の状況や公共交通への考え方を計画に反映させていただく目的で、アンケート調査を実施させていただくことといたしました。

つきましては、お手数をおかけいたしますが、アンケートの趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願い申し上げます。

なお、アンケートは市内在住の高校生以上、2,000名の方々を無作為に抽出させていただき、無記名で実施し、結果の公表においては、個人が特定されることは一切ございません。

令和元年 8 月

銚田市長 岸田 一夫

◆ご記入にあたってのお願い

①別紙の「銚田市の公共交通のご案内」も参考にしながら、アンケート調査票にお答えください。

②ご高齢などで記入が困難な方については、ご家族の方などが、ご本人のご意見をお聞きになりながら、代筆くださいますようお願いいたします。

③ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

8月30日(金曜日)までに、郵便ポストにご投函ください。

【お問合せ先】

〒311-1592 銚田市銚田1444番地1

銚田市 総務部 まちづくり推進課

電 話：0291-33-2111（代表）

0291-36-7154（直通）

FAX：0291-32-4622

E-mail：hokomail-c10x@city.hokota.lg.jp

担 当：片岡 ・ 皆藤

銚田市 公共交通に関する市民アンケート 調査票

・アンケート調査票は、7ページまであります。

・当てはまる番号に○をつけてください。回答欄に がある箇所は、直接 内にご記入ください。

・回答後、**8月30日(金曜日)まで**に同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、郵便ポストに投函してください。

問1 アンケートを回答されるあなた自身のことをお答えください。

① 年齢	1. 10 歳代	2. 20 歳代	3. 30 歳代	4. 40 歳代	5. 50 歳代	6. 60～64 歳
(満年齢)	7. 65～69 歳	8. 70～74 歳	9. 75～79 歳	10. 80 歳以上		
② 性別	1. 男性	2. 女性				
③ 住所 (大字のみお答えください。)	銚田市	<input type="text"/> 大字名				
④ 世帯構成	1. 子ども・親等と同居	2. 夫婦二人暮らし	3. 一人暮らし	4. その他		
⑤ 職業	1. 会社員・公務員	2. 自営業	3. パート・アルバイト	4. 専業主婦・主夫	5. 無職	
	6. 高校生	7. 大学生・その他の学生	8. その他	<input type="text"/>		
⑥ 自動車・バイクの運転免許の有無	1. ある	2. 以前持っていたが返納した	3. ない			
⑦ 自動車・バイクの運転状況	1. 不安なく運転している	2. 不安に思いながら運転している	3. 運転しない			
⑧ 自分で自由に使える自動車・バイクの保有状況	1. ある	2. ない				
⑨ 自宅近く(300m以内)にバス停がある場合、バス停までの歩いての移動	1. できる	2. できない				
⑩ 自宅の前に車両がきた場合、自力での乗車	1. できる	2. 段差があるとできない	3. できない			
⑪ 65 歳以上の方にお聞きします。若い頃と比べて、日常の移動手段が変わりましたか。(複数回答可)	1. 変わらない	2. 運転が困難になり自動車の利用が減った	3. 家族等に送迎してもらうことが増えた			
	4. 外出回数が減った	5. その他	<input type="text"/>			

問2 運転免許証をお持ちの方はお答えください。

① 高齢になったときの自動車・バイクの運転免許証の返納の考えをお答えください。						
1. <input type="text"/> 歳頃になったら返納する	2. 運転はしないが返納はしない	3. 運転を続けるため返納しない				
② 運転免許証を返納するために必要な条件をお答えください。(複数回答可)						
1. 駅までの移動手段の確保	2. バス停までの移動手段の確保	3. 病院までの移動手段の確保				
4. 買い物先までの移動手段の確保	5. 運行回数の多い公共交通手段の確保					
6. 希望の時間帯に移動できる公共交通手段の確保	7. 自宅前から目的地まで乗車できる公共交通手段の確保					
8. 安い運賃で利用できる公共交通手段の確保	9. 市による移動への補助制度					
10. その他	<input type="text"/>					

問3 日常的な外出についてお答えください。

下記の目的ごとに、それぞれ最も多い外出先についてお答えください。
(外出先が特に決まっていない場合は、最近の外出についてお答えください。また、該当する外出がない場合は、空欄で結構です。)

利用する交通手段全て番号を以下から選びご記入ください。(別紙の「銚田市の公共交通のご案内」も参考にお答えください。)

1. 鉄道 2. 路線バス 3. 高速バス 4. 他市のコミュニティバス 5. 銚田市乗合自動車
6. タクシー 7. スクールバス 8. 病院や薬局の送迎車両 9. 会社や施設の送迎車両
10. 銚田市社会福祉協議会の訪問介護移送サービス※ 11. 自動車(自分で運転)
12. 自動車(家族等の送迎) 13. バイク 14. 自転車 15. 徒歩 16. その他

わかる範囲でお答えください。

答えやすい選択肢で
それぞれお答えください。

24時間表記。
午後4時は16時と記入。

目的	外出先住所		交通手段	平日に行く頻度	土日祝日に行く頻度	外出時刻・帰宅時刻
〈記入例〉 買物	市町村名 〇〇市	大字名 □□	2, 15	1. 平日ほぼ毎日 ②. 週 2 回 3. 月 回 4. 年 回	① 毎週土曜日 ② 毎週日曜日 3. 月 回 4. 年 回	外出 13 時台 帰宅 16 時台
	施設名 △△スーパー◇◇店					
通勤・ 通学	市町村名	大字名		1. 平日ほぼ毎日 2. 週 回 3. 月 回 4. 年 回	1. 毎週土曜日 2. 毎週日曜日 3. 月 回 4. 年 回	外出 時台 帰宅 時台
買物 (食料品・ 日用品)	市町村名	大字名		1. 平日ほぼ毎日 2. 週 回 3. 月 回 4. 年 回	1. 毎週土曜日 2. 毎週日曜日 3. 月 回 4. 年 回	外出 時台 帰宅 時台
	店舗名					
買物 (食料品・ 日用品 以外)	市町村名	大字名		1. 平日ほぼ毎日 2. 週 回 3. 月 回 4. 年 回	1. 毎週土曜日 2. 毎週日曜日 3. 月 回 4. 年 回	外出 時台 帰宅 時台
	店舗名					
通院	市町村名	大字名		1. 平日ほぼ毎日 2. 週 回 3. 月 回 4. 年 回	1. 毎週土曜日 2. 毎週日曜日 3. 月 回 4. 年 回	外出 時台 帰宅 時台
	病院・医院名					
その他 (公共施設利用・ 趣味等)	市町村名	大字名		1. 平日ほぼ毎日 2. 週 回 3. 月 回 4. 年 回	1. 毎週土曜日 2. 毎週日曜日 3. 月 回 4. 年 回	外出 時台 帰宅 時台
	施設名					

※銚田市社会福祉協議会の訪問介護移送サービス:

公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び障害者等を対象に、有償で銚田市社会福祉協議会が行う、医療機関等への訪問介護、介護移送サービス。

問4 鉄道の利用についてお答えください。

① 最寄り駅（1つだけ回答）→「9. 最寄り駅はない」をご回答の方は問5へお進みください。

1. 湊沼駅 2. 鹿島旭駅 3. 徳宿駅 4. 新鉾田駅 5. 北浦湖畔駅 6. 大洋駅 7. 鹿島灘駅
8. その他 駅 9. 最寄り駅はない

② 最寄り駅までの交通手段（主なものを1つだけ回答）

1. 路線バス 2. 高速バス 3. 鉾田市乗合自動車 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(家族等の送迎)
6. バイク 7. 自転車 8. 徒歩 9. その他

③ 最寄り駅までの②で回答した交通手段での所要時間

分

問5 路線バスの利用についてお答えください。

① 最も利用するバス停（バス停名称と位置は、別紙の「鉾田市の公共交通のご案内」を参照してください。）
→バス停を利用したことがない方は問6へお進みください。

乗車バス停
(自宅側)

降車バス停
(目的地側)

② 自宅から乗車するバス停までの交通手段（主なものを1つだけ回答）

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動車(家族等の送迎) 4. その他

③ 自宅から乗車するバス停までの②で回答した交通手段での所要時間

分

問6 鉄道や路線バスを利用しやすくするために必要なことについてお答えください。

① 鉄道を利用しやすくするために必要なことを選びお答えください。(複数回答可)

1. 時刻表・運賃等の運行情報の周知 2. 始発電車の時間を早くする 3. 最終電車の時間を遅くする
4. 運行便数を増やす 5. 運賃を安くする 6. 駅で快適に電車を待てるようにする
7. 駅前の駐車場を使いやすくする 8. 駅までの移動手段を用意する
9. その他

② 路線バスを利用しやすくするために必要なことを選びお答えください。(複数回答可)

1. 時刻表・路線図等の運行情報の周知 2. 始発バスの時間を早くする 3. 最終バスの時間を遅くする
4. 運行便数を増やす 5. 運賃を安くする 6. バス停を増やす 7. バス停で快適にバスを待てるようにする
8. バス停の近くに駐車場を用意する 9. バス停の近くに駐輪場を用意する 10. バス停までの移動手段を用意する
11. その他

問7 銚田市乗合自動車についてお答えください。

① 大洋地区及び銚田地区の一部で運行している、銚田市乗合自動車を知っていますか。

1. 知っている 2. 知らない ※運行内容は、ページ下部を参照してください。

② 大洋地区及び銚田地区の一部で運行している、銚田市乗合自動車を利用していますか。

1. 利用者登録をし、利用もしている 2. 利用者登録をしていない
3. 利用者登録をしているが、利用していない 4. 利用対象区域外に住んでいるため利用できない
5. 利用対象年齢(65歳)未満であるため利用できない

③ 銚田市乗合自動車を利用しやすくするために必要なことを選びお答えください。(複数回答可)

の中に具体的な数字や場所もお答えください。

1. 利用方法の周知
2. 当日予約ができることの周知 (※平成31年4月から当日の利用予約ができるようになりました。)
3. 早い時間から運行する→ 時台から運行
4. 遅い時間まで運行する→ 時台まで運行
5. 土日祝日の運行
6. 利用料金を安くする → 円
7. 大洋地区及び銚田地区の一部以外にも利用対象区域を拡大
8. 乗降場所の追加→行きたい場所は
9. 利用対象者は65歳以上という年齢条件をなくし、全年齢の方が利用できるようにする
10. その他

◆銚田市乗合自動車の運行内容

銚田市乗合自動車は、事前に利用登録を行っている方がコールセンターに電話をし、利用予約を行い、自宅やその付近などから病院や商業施設などの特定目的地(乗降場所)までを運行する公共交通サービスです。

- ・運行日：月曜日から金曜日(土曜・日曜・祝日・年末・年始12/29～1/3は運休)
- ・運行時間：

	大洋地区→銚田市街地	銚田市街地→大洋地区
第1便	8時30分の便	9時30分の便
第2便	10時00分の便	11時30分の便
第3便	13時30分の便	14時30分の便
第4便	15時30分の便	16時00分の便

- ・予約受付時間：午前9時から午後3時まで
- ・利用料金：1回(片道)の乗車につき300円
- ・運行区域：大洋地区及び銚田地区の一部 ※区域は、別紙「銚田市の公共交通のご案内」を参照してください。
- ・目的地：運行区域の医療機関、消防関係、郵便局、銀行、駅(鉄道)、県及び市の機関、商業施設等
- ・利用対象者：大洋地区及び銚田地区の一部に住む65歳以上の方
- ・利用方法：事前に登録を行い、利用希望日の前日から出発希望時刻2時間前(当日第2便以降対象)までに電話で利用予約をしてください。

問8 あなたが日常生活でコミュニティバス※やデマンド型乗合タクシー※を利用することを考えた場合の利用条件をお答えください。

① 最低限必要な運行間隔

1. いずれにしても利用する 2. 午前1便・午後1便 3. 2時間に1便 4. 1時間に1便 5. 30分に1便
6. いずれにしても利用しない

② 必要な運行時間帯

(午前か午後 to ○をつけてください。)

午前・午後 時から 午前・午後 時まで

③ 乗り場までの徒歩時間の限度

1. いずれにしても利用する 2. 30分 3. 20分 4. 15分 5. 10分 6. 5分 7. いずれにしても利用しない

④ 片道運賃の限度額

1. 値段に関わらず利用する 2. 1,500円 3. 1,000円 4. 750円 5. 500円 6. 300円 7. 150円
8. 100円 9. その他 円 10. 値段に関わらず利用しない

**⑤ コミュニティバスやデマンド型乗合タクシーで行きたい場所・施設名を3つまでお答えください。
さらに、それぞれの目的地へ平日に行く頻度と土日祝日に行く頻度をお答えください。**

行きたい場所・施設名		行く頻度		
目的地1	行先	平日	1. 週 <input type="text"/> 回	2. 月 <input type="text"/> 回 3. 年 <input type="text"/> 回
		土日祝日	1. 週 <input type="text"/> 回	2. 月 <input type="text"/> 回 3. 年 <input type="text"/> 回
目的地2	行先	平日	1. 週 <input type="text"/> 回	2. 月 <input type="text"/> 回 3. 年 <input type="text"/> 回
		土日祝日	1. 週 <input type="text"/> 回	2. 月 <input type="text"/> 回 3. 年 <input type="text"/> 回
目的地3	行先	平日	1. 週 <input type="text"/> 回	2. 月 <input type="text"/> 回 3. 年 <input type="text"/> 回
		土日祝日	1. 週 <input type="text"/> 回	2. 月 <input type="text"/> 回 3. 年 <input type="text"/> 回

⑥ 鉄道駅やバス停と自宅の近くを結ぶコミュニティバスやデマンド型乗合タクシーが運行した場合、利用しますか。(複数回答可)

1. 鉄道駅と自宅を結ぶ場合利用する 2. バス停と自宅を結ぶ場合利用する 3. いずれも利用しない

※コミュニティバス：

地域住民の福祉に寄与することを目的として、地方公共団体が運行に関与している乗合バス。

※デマンド型乗合タクシー：

あらかじめ路線やダイヤを決めず、電話予約等利用者の需要(デマンド)に応じて柔軟な運行をする乗合方式のタクシー。タクシーの特性である自宅から目的箇所までのドアツードアの利便性を維持しながら、乗合方式で高齢者等に利用しやすい交通手段を提供する。

問9 家族等を送迎することがある方はお答えください。

① 家族等の送迎の、頻度と、主な送迎場所までの片道の所要時間

週に 回程度送迎し、片道 分程度かかる

② 主な送迎の目的（1つお答えください。）

1. 朝夕、通勤・通学する家族を駅まで送迎 2. 朝夕、通勤・通学する家族を直接、会社や学校まで送迎
3. 通勤・通学以外の家族を駅まで送迎 4. 高齢の家族の通院や買物への送迎
5. 近所の高齢者の通院や買物への送迎 6. その他

③ 主に送迎してあげている方との関係（主なものを1つだけ回答）

1. 同居する家族 2. 同居していない家族や親戚 3. ご近所の友人 4. その他

④ 主に送迎してあげている方の年齢

歳代

⑤ 家族等を送迎することについての思い

1. 負担を感じていない 2. 負担を感じているが仕方がない 3. 負担が大きく、できればバス等を使ってほしい
4. その他

問10 家族等に車で送迎してもらうことがある方はお答えください。

① 家族等に送迎してもらう頻度

1. 平日ほぼ毎日

2. 週 回

3. 月 回

4. 年 回

② 主な送迎の目的

1. 朝夕、通勤・通学で駅まで送迎 2. 朝夕、通勤・通学で直接、会社や学校まで送迎
(1つお答えください。) 3. 通勤・通学以外の目的で駅まで送迎 4. 通院や買物へ付き添ってもらう

5. その他

③ 主に送迎してもらっている方との関係（主なものを1つだけ回答）

1. 同居する家族 2. 同居していない家族や親戚 3. ご近所の友人 4. その他

④ 主に送迎してもらっている方の年齢

歳代

⑤ 家族等に送迎してもらうことについての思い

1. 特に何も思わない 2. 申し訳ないが仕方がない 3. 申し訳ないので、外出の回数をできるだけ減らしている
4. その他

問11 地域での助け合いによる送迎について、あなたのご意見をお答えください。

① 地域ボランティアが運転士となり、高齢者を対象に、自宅と買物先や病院の間を、運行に関わる実費相当額を利用者に負担してもらい送迎する取組について、必要であると思いますか。

→「3. 自分の住む地域では必要ないと思う」をご回答の方は問13へお進みください。

1. 既に取り組んでいる 2. 自分の住む地域でも地域が主体となり取り組むべき 3. 自分の住む地域では必要ないと思う

理由

② あなたの住む地域で①のような取組を行う場合、どのように参加したいですか。または、参加していますか。

1. 実費相当額を払い、送迎してもらいたい 2. ボランティア運転士として送迎しても良い 3. 参加は難しい

問12 銚田市の公共交通について、あなたのご意見をお答えください。

① あなたは、現在、銚田市内の公共交通（鉄道・バス・タクシー等）に満足していますか。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. わからない

理由

② あなたにとって、現在、公共交通（鉄道・バス・タクシー等）は必要ですか。

1. 必要である 2. 必要ではない 3. どちらとも言えない

③ 将来、高齢化が進展したときに、銚田市にとって、市民が生活するための社会基盤として公共交通は必要だと思いますか。

1. 必要である 2. 必要ではない 3. どちらとも言えない

④ 公共交通を利用しやすくするために、市に実施してもらいたいことをお答えください。（複数回答可）

1. 鉄道を便利にする
2. 路線バスを便利にする
3. 地域内施設と駅やバス停を結ぶコミュニティバスの運行
4. 予約をして、乗合方式で自宅から目的地まで直接移動できる、デマンド型乗合タクシーの運行（銚田市乗合自動車の運行区域の拡大）
5. 旧大洋地区及び旧銚田地区の一部で運行している、銚田市乗合自動車を便利にする
6. タクシー利用料金の助成
7. 自転車道や使いやすい駐輪場の整備
8. 歩道や駅施設の段差をエレベーターの設置等により解消し、バリアフリー化する
9. 公共交通マップや時刻表等の情報発信
10. 行きたい場所まで公共交通で行く方法を総合的に案内するオペレーターの設置
11. 公共交通の乗り方教室
12. これ以上必要ない
13. その他

⑤ 公共交通の維持・確保のために、市が負担（税金の使用）することについてどう思いますか。

1. 税金を使ってさらに公共交通を充実させるべき 2. 税金を使うことはやむを得ない
3. 税金は使うべきではない 4. どちらとも言えない

問13 銚田市の公共交通についてのアイデアやご意見があればご自由に記入ください。

（余白が足りない場合、任意の用紙にご記入いただいても大丈夫です。）